

鐘華会九州支部だより

九州支部だより 第11号
発行 2006年11月20日
発行者 中村 晃

郷里・玖珠での10年

駒 走 隆 道

平成9年5月にカネカを退職し、郷里の大分県玖珠郡玖珠町にある玖珠工業株式会社に入社。

同年6月の株主総会で代表取締役社長に選任され、以来9年4ヶ月が経過した。

会社の創立は1976年で、義父が初代社長、小生は2代目である。親会社はNOK株式会社で、地方振興の観点から、出資比率は地元75%、NOK25%でスタートした。

今年の10月17日にNOKの経営会議、18日にイーグル工業株式会社などの関連会社を含めた総合経営会議があり東京浜松町へ出張した。会議出席者は17日が約150名、18日が約180名であった。勿論日本だけでなく、中国、タイ、ベトナムなど世界各地から参集していた。

当社では、主として自動車部品向けのゴム製オーリングを製造している。従業員は、NOKからの出向者4名を入れて136名である。当社の年間売上げは第30期（平成17年4月1日～平成18年3月31日）の決算で15億6千万円である。経常利益は5千万円、当期利益は2千7百万円を計上出来たが、町の製造業ではトップの優良企業である。

毎月初めの平日午後2時から、全社員を集めての総合昼礼で社長訓話を行い、最近の会社の状況、品質の大

切さ、安全・衛生の重要性、最新の自動車並びに自動車部品産業の動向などを話している。

製品は全量親会社を通じてユーザーに納入されているが、納入先はトヨタ自動車、デンソー、アイシン精機、カルソニックカンセイなど全自動車メーカー、自

動車部品メーカー他となっている。

I S O 9001の認証は既に取得し、現在 I S O 14000の認証取得に向けて準備を進めている。工場が手狭になったので、移転を検討中である。

NOKが海外展開を積極的に推進している関係で、子会社の社長会メンバー20名程で、2004年には中国へ、2005年にはタイ・ベトナムへ、何れも関連会社の工場を視察研修した。

会社では、書類決裁、会議、資金借入れ、出張、来客対応などの社長業務をこなしながら、各方面から頼まれて、玖珠町観光協会長、日田玖珠法人会玖珠支部長、労働基準監督署、社会保険事務所関連の協会の理事・監事などの任務にあたっている。

町の関係の委員としては、町総合開発審議会委員、町次世代育成支援対策地域協議会委員を経て、現在町総合行政審議会委員を委嘱されている。その他玖珠ライオンズクラブでは現在第一副会長を務めている。

観光協会の事務局は町役場内にあり、町当局の全面的な



協力のもとで、協会としては、万年山開き、夏祭り・花火大会、菊山子祭り、トレッキング大会、ウォーキング大会の他、各種の地域の祭りなどを主催又は協催・協賛している。

協会事務局は協会のホームページをこまめに更新し、最新の観光情報を発信して来町観光客数の増加に努力している。

自動車（部品）生産の好調に支えられて注文が多く、曜日にも休日出勤することが多いので、月曜日から土曜日午前までは会社に出勤し、主に日曜日は町の観光協会長としての任務に従事している。

町は童話口述作家の故久留島武彦氏を輩出した関係で、「童話の里くす」を標榜しており、昨年、アンデルセン生誕 200 年を祝っているデンマークのアンデルセン生誕の地オーデンセ市を、町の準公式訪問団の一員として訪れることが出来た。城戸真亜子さん（画家兼タレント）がキャスターとして、我々一行15名に一部同行した。その模様は九州のテレビ局であるRKB毎日テレビで放映された。



玖 珠 工 業 全 景

時代の変遷とともに、当社の株主構成も変わり出資比率も地元29.5%、NOK70.5%と親会社の支配力が強まっている。来年6月で満66歳8ヶ月となり、株主総会で、5期10年の任期を満了して退任の予定である。退任後1～2年は、頼まれてやっている地元での活動があるが、それが終われば自由に使える時間が増えると考えている。

健康に恵まれ、昭和41年にカネカ入社後今日まで一

度も入院したことがなく、年2回400ml献血をおこなっている。肝機能、脂質代謝、糖代謝とも「異常なし」の判定がついており、退職後もこれを維持していきたいものである。義父は今年肝臓ガンになり90歳で死去したが、母は89歳の現在も会社から2kmの実家で一人で元気に暮らしており、俳句を楽しんでいる。沖縄で開催される沖縄忌俳句大会には、兵庫県芦屋市に居住している妹の同伴で毎年参加しており、句集も2冊刊行し、今3冊目の発刊めざして精を出している。

毎年社員慰安旅行を実施しており、これまでに韓国、沖縄、北海道などに行ったが、今年は11月10日（金）～11日（土）に大阪方面に行く予定になっており、

約90名が参加すると見込んでいる。USJ、吉本新喜劇、奈良観光の3班に別れて実施し、小生は奈良コースに参加し、興福寺、東大寺などを訪れる予定である。10日の夜は時間を作ってひさかた（5年？）ぶりに、化成事業部や特許部時代によく世話になった北

新地の「にんじん」を訪れ、虎の巻のノートに書いてある、「森野氏」とか「岡野氏」とかその他カネカの人達の「おはこ」を歌ってみたいと考えている。「入谷氏」が亡くなったのはまことに残念である。

カネカも順調で誠に喜ばしい限りであります。九州鐘華会も順調に発展していることをお慶び申し上げます。早川会長も出席して開催される、11月20日～21日の長崎市での支部例会のご盛会を祈ります。

鹿児島から今日は

小 城 一 洋

会社定年後、生活を共にした妻はいない事もあり、私自身が高校まで過ごした、我が故郷 鹿児島（通称 重富）：始良郡始良町に私を育ててくれた母と居を構えることとし、所謂 田舎を生活の場にした。

我が町は日本の大動脈 空路と新幹線の最終拠点から比較的近い。前者は鹿児島空港から鹿児島市内 3 つ目インター（始良インター）九州道路の傍にあり、後者は鹿児島本線終着駅 鹿児島中央駅から日豊本線沿いの 3 つ目の駅 重富駅近くにある。



わが家から見た冬の桜島

室内総合体育館、総合運動場、テニスコート、サッカー場を巡る散歩コースとなる。
年寄りに恵まれた環境にある。

鹿児島は火山系の場所にあり温泉がいたるところにある。我が始良町にも数箇所の温泉場（風呂屋）があり足しげく通う毎日である。

温泉とともに繁盛しているのは観光地であり、

鹿児島市内、指宿、桜島などの他私が紹介できるのは霧島山系のトレッキングコース、桜島周遊コースくらいであ

る。その我が町で隠

我が町は桜島を囲む鹿児島湾（別称錦江湾）の中央付近で薩摩半島に属し 桜島、錦江湾、山間（田舎）に囲まれた町、北部には県境（宮崎、熊本）にある霧島山系を望める町、所謂 緑陰に囲まれたところだ。

その町で私の日常は自宅の隣にある町立の始良総合運動公園に足を向けそこを設備 野球場（鹿児島県高校野球の試合球場の一つである、冬はソフトバンクの川崎選手が自主トレに使っている）、

遁生活を愛犬と共に暮らしている毎日である。

本日は桜島周遊コースの紹介を。

鹿児島市よりヘリィで20分桜島口に渡り桜島一週約1hr 途中黒髪地区に大正の大爆発で出来た神社の鳥居の頭だけが残った鳥居は有名であり一見の価値はある。周遊はのんびり行くと爆発の痕跡はたっぷり鑑賞できる。

霧島の紹介は後日に譲る。では又・・・・・・・・

近 況 報 告

永井 辰夫

7 月末の豪雨で同じ職場の一人は軒下まで浸水し、家財道具等一切合財を流失して避難所生活を余儀なくされていましたが、1 週間で職場復帰され頑張る姿には見習う所があります。

幸い当方の家は川内川の源流系に位置しているので河川の氾濫や土砂崩れ等の難を逃れることができました。しかし、7 月 21・22・23 日に長男のボイラーの講習会があり、JR が運休したのでマイカーで送迎することにしましたが、各所でがけ崩れや道路の冠水があつてその都度迂回路を通らねばならず、通常の倍掛かつてのハラハラドキドキ劇でした。親戚の婆さん曰く、「90 年生きているが初めてじゃ」。

支部総会などの行事の参加したい気持は多々あるのですが、次男坊が中学 1 年なので「あと 6 年間は無理かなー」と、涙をのみつつ、焼酎を飲みつつー。

ところで、鹿児島県の稲・作柄指数は 89 でやや不良でしたが、我が家の出来具合は平年並み。B E R Y G O O D (自画自讃)

10 月迄トラクターが 1 台も売れず苦戦していましたが、11 月度になってコンバインまでアレヨという間に売れてしまい、一息ついていところで、が、累積で前年比マイナス 5000 千円なのでボーナスが心配です。

小城 一洋

今年の夏の暑さにはほとんど参りました。徐々に元気を取り戻しつつあります。

西村 和夫

最近お小遣い不如意により各行事に参加できません。この状況がしばらく続きそうです。

橋本 滋

東京在住の長男（の嫁）が 11 月中旬第 3 子を福岡で出産します。で、上 2 人の孫（5 才と 3 才）お守りのため、残念ながら不参加とさせていただきます。生まれ故郷の長崎での例会に出席できず本当に残念ですが、少子化対策に協力します。

縄田 順孝

腰痛が治らず寒くなると出不精になります。山口では「ふるさと大学」という歴史の談話会があり過去の山口を振り返っていますが、知らないことばかりで反省の日々です。

池田 広治

11 月には屋久島行きと 23・24・25 には松山・道後温泉行きがあつてあまりにも仕事を空けすぎで今回は遠慮します。

山口 敏夫

今年は体調がすぐれず入院等色々ありました。申し訳ありませんが、欠席致します。

広政 誠

申し訳ありませんが都合により欠席致します。防府へ転居して半年になります。元気にやっています。次回は必ずー。

成相 定雄

暑いのか寒いのか解らないような季節に惑わされて鼻風邪をひいてしまいました。毎日の出勤にも起き難い日もありますが、必要とされる間は何とか頑張りたいと思っています。野菜づくりもおいしい大根、キャベツを作ったところでリタイヤ。

（畑の貸主の都合）今は自宅庭の園芸に目を向けています。

（敬称略）

【平成18年度 支部活動報告】

◇ 既に実施した行事

年	月	日	活 動 内 容
18	1	24	(鐘華会役員会)
	2	3	支部幹事会
	3	10	職場訪問 (九州カネライト)
	3	10	九鐘会との懇親会 (12名/16名)
	5	20	支部だより (第10号)
	5	20	第12回 GC/小岱山コース (5名/23名)
	7	18	(鐘華会役員会)
	8	1	(鐘華ニュース第55号)
	8	4	支部幹事会
	9	6	例会打合せ
	10	23	本社支部池野さんとの会食
	10	24	第13回 GC/小郡 CC (8名)
	11	3	第14回 GC/サンレイク (5名/12名)
	11	20	支部例会
	11	20	支部だより (第11号)

◇ これからの予定

年	月	日	活 動 予 定
19	1	15	(鐘華ニュース第56号)
	1		薬師寺さん訪問 (臼杵)
	2		(鐘華会役員会)
	2		支部幹事会
	3		職場訪問・9鐘会との懇親会

(特記事項)

- ◇ 職場訪問・九鐘会との懇親は参加12名と盛会。
- ◇ 春のあひる会は川上さんがBGで総合準優勝。
- ◇ 第13回GCも川上さんがBGで優勝。
- ◇ 秋のあひる会は上野さんが総合優勝。薬師寺さんが準優勝と鐘華会が大健闘。
- ◇ ハイキングは幹事の市木さんリタイヤで一時活動中止。屋久島行きも延期。

池野さん(本社支部)を迎えて会食&ゴルフ

10月23・24日、本社支部の池野さんを迎えて福岡で会食、小郡CCでゴルフコンペを開催した。

会食は、山口から駆けつけた常森・広政さん、熊本からの後藤さんを含め7名。昔話に花が咲き大いに盛り上がった。

翌日のゴルフは遠路津久見から駆けつけてくれた薬師寺さんを含めて8名で、秋晴れのもと、熱戦を展開した。(成績は鐘華ニュース参照)

池野さんは、スタート時のドライバーが誰よりも飛んでいたなど大変お元気で、支部の皆は大いに刺激を受けたようです。



【定例役員会 特記事項】

- ◇ 会報誌鐘華—会員の関心の高い「医療・年金・介護」について連載を検討していく。
- ◇ 高砂・大阪・滋賀・本社のゴルフ同好会共催のゴルフコンペを「オール鐘華会ゴルフ同好会」とし、他支部の会員でも参加希望者は参加可能とする。
- ◇ 例会の会計処理や各支部の活動状況については省略。

あとがき

- ・ 駒走さんは大分県玖珠町の名士として大活躍されていますが、多忙のため鐘華会の各種行事には参加できない状況なので、「近況報告」をお願いしたところ、快く引き受けていただきました。
- ・ 鹿児島に引き籠もったまま、一度も顔を出さない小城さんにも近況を書いてもらいましたが、第5号に続いてまた桜島の写真です。やはり彼にとって桜島は特別な存在のようです。
- ・ 永井さんには7月末の豪雨の後、お見舞いの電話をしたところすぐ返事をワープロで書いてくれたそうです。が、印刷用紙がなくて、そのままになり私の手元に届いたのはお米の出来具合とトラクターの販売状況を追加して11月2日でした。
- ・ 本社支部・池野さんの元気さに大いに刺激を受けました。わが支部にも怪物(Gさん)がいますが、健康第一です。いつまでも元気でゴルフやハイキングを楽しみたいものです。
- ・ カネカ Q10 を配合した高級化粧品「レジュベン」のキャンペーン期間中で12月末まで特別価格で入手できます。この機会に是非お試し下さい。(別添資料参照) ご用命は九州カネライト成相さんまで。

電話 (0942-54-1992) e-mail: Sadao_Nariai@ken.grp.kaneka.co.jp